

日本語作文

問題 次の文章はガイ・ドイッチャー著『言語が違えば、世界も違って見えるわけ』（早川書房、棕田直子訳、二〇二二年）の今井むつみ氏による解説文の一部である。この文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権等の都合により公開いたしません。

著作権等の都合により公開いたしません。

(ガイ・ドイツチャー著 (棕田直子訳) 『言語が違えば、世界も違って見えるわけ』 早川書房、二〇二二年、  
三九四―三九八頁)

注

ヒュッゲ (hygge, デンマーク語) 「楽しませる」という意味のデンマーク語。日本では「リラックスする」という意味で用いられることがある。

問い一 下線部①「英語話者は日本語話者の我々が「茶色」と呼ぶ猫の色を「オレンジ色」と言う」のはなぜか。本文に即してその理由を200字以内で説明しなさい。

問い二 下線部②「答えはイエスでありノーでもある」について、「イエスの答え」と「ノーの答え」はそれぞれ何か。300字以内で説明しなさい。

問い三 本文で書かれていることばの問題は、あなたの母語と日本語との間ではどのような形で現れるか。具体例を挙げながら600字以内で説明しなさい。